

情報共有ツール部会 はこだて医療・介護連携サマリー モニタリング

○ アンケート集計結果（受け取り側） H29.7～9分（n=62）

1. 区分

① 病院	<u>42 件</u>
② 診療所	<u>1 件</u>
③ 歯科診療所	<u>0 件</u>
④ 介護サービス事業所	<u>19 件</u>
居宅系サービス（居宅 9 件，包括 4 件）	
施設系サービス（ショートステイ 2 件，グループホーム 1 件，老人保健施設 2 件， 介護付き有料老人ホーム 1 件）	

2. 受け取ったサマリーの種類

① 基本ツール	62 件
② 応用ツール	52 枚／38 件
①付帯情報管理	(6 枚)
②褥瘡管理	(4 枚)
③認知症管理	(9 枚)
④食事摂取困難管理	(9 枚)
⑥酸素療法管理	(2 枚)
⑧糖尿病治療管理	(3 枚)
⑨経管栄養法管理	(1 枚)
⑩膀胱留置カテーテル管理	(1 枚)
⑬特記事項	(17 枚)
※未回答	2 件

3. サマリーの受取方法

① 手渡し	38 件
② FAX	21 件
③ 郵送	3 件
④ その他	0 件

4. 内容に関して

I 情報の記載順序について

① 見やすい	46 件
② 見づらい	16 件

(具体的に)

- ・ P1～6 までは，はこだて医・介サマリー，P7～9 は CM 在宅プラン etc の順序で見やすい。
- ・ 通院先や現状がわかりやすい。

- ・認知症症状の記載順序が途中に入っているため。
- ・字が細かい。
- ・シンプルに整理できればいい。
- ・順序は良いが1枚の用紙に基本情報が集約しすぎているとの意見が出ていました。
- ・項目が細かい。
- ・内容的に分かりやすいが見つらい。
- ・表記や字全体が小さく読みづらいつ感じました。もう少し枚数が増えてもいいので文字を大きくしてほしいです。
- ・見慣れていないから。
- ・スペースや字が細かいです。
- ・習慣になってないから。
- ・レ点ではなく塗りつぶした方が見やすい。

II 情報の内容について

① 多い	5 件
② 足りない	3 件
③ ちょうどよい	53 件
※未回答	1 件

(具体的に)

- ・サマリーの他に在宅プラン etc 追加情報あり。
- ・保清が無い。もう少しシンプルにして見やすい方がいい。
- ・字が細かくて、情報量が見えにくい。
- ・認知症の情報をもっとほしかった。

III 情報の正確さについて

① 正確	30 件
② ほぼ正確	26 件
③ 一部誤りあり	2 件
④ 不正確	1 件
※未回答	3 件

(具体的に)

- ・身体、生活機能等は入院時変化しているため、しかたないと思う。
- ・ポート挿入しているが記載なし。医療情報が不足。
- ・主介護者、キーパーソン、同居家族と2枚目基本ツール②いろいろ重複。基本ツール②の週間スケジュールはケアプランがあればいい。
- ・これから訪問予定。
- ・必要な情報がある程度書かれていた。
- ・転倒既往があり、抑制具を使用していたようだが情報が無い。
- ・介護保険情報に一部誤りあり。

- ・家族からの情報と間違いがあまりなかった。
- ・以前に入院していた方なので、緊急連絡先の情報は正しいです。介護サービス利用状況については、正確かどうかわかりません。

IV その他

- ・入院して早急な対応であり、情報源が少ない中、本人像が明確に分かり、看護 etc 現場の対応時の参考になる。
- ・見慣れれば問題ないかもしれないが、細かくて見にくい。チェックボックス ではなく、塗りつぶしの方が目を引いてわかりやすいかもだが、インクの減りが早くなる（でも塗りつぶしの方が見やすい）。
- ・基本ツールを1枚にまとめたことで、細かくなり FAX だと字がつぶれがちになり読みにくくなる。
- ・一番気になる事など、記入してもらえる欄があれば良い。
- ・紙の量が少ないと管理しやすいです。
- ・情報内容としては問題ないですが、字が小さくて見づらいです。
- ・基本ツール②スケジュールがカレンダーに書かれていないので中途半端である。
- ・助かりました。
- ・特に応用ツールのこれまでの経過と今後の予定に関する情報はありがたかったです。
- ・入院時に情報提供あり、状況把握と担当者の確認ができ、連携に役立つと思います。
- ・退院前の情報等の確認が得られたこと、退院時のサマリー他はサービス提供事業所との支援調整に役立ちました。今後もよろしくお願いいたします。

情報共有ツール部会 はこだて医療・介護連携サマリー モニタリング

○ ヒアリング集計結果（作成側） H29.7～9分（n=20）

1) 記入項目について

（情報の記載順序について）

- | | |
|---------|-----|
| ① 書きやすい | 13件 |
| ② 書きづらい | 7件 |

※具体的な意見

- ・必要な情報が集約されているので、情報を収集するための確認作業も楽であった。
- ・文字が小さくて見づらかったです。
- ・チェックで済むので記入が楽だが、全体的に文字が小さいため見えづらい。
- ・形式になっているため記入しやすかった。
- ・基本ツールの選択式の記入はしやすいが、応用ツールを埋めるのは慣れるまで時間を要する。
- ・記載順序は利用者様の全体像が分かりやすいと思います。
- ・書式に慣れた。
- ・ツールに沿って記入していくと忘れずに情報を渡すことが出来るため。
- ・入力しやすかった。
- ・チェック項目に知らせたい項目がなく結局、その他や特記に長い文章となってしまう。
- ・医療側（医療情報）→福祉側への情報提供はとても助かります。
- ・順序的には、チェックがあると次のツールへ内容を記載していけることもあり書きやすく思う。
- ・患者のイメージがつきにくい。

（情報の内容について）

- | | |
|----------|-----|
| ① 多い | 2件 |
| ② 足りない | 7件 |
| ③ ちょうどいい | 11件 |

※具体的な意見

- ・身体状況等について、詳細を記載したい。
- ・これ以上多くなると、作成側、受け手側ともにストレスを感じるように思われる。
- ・時間のないときに書くには時間が少しかかりました。
- ・病歴（既往歴）を記載する欄が少々足りない気がします。発症時期や入院歴を記載する欄もあれば良いかなと。
- ・医療情報の欄が足りない。
- ・介護情報、個々の介助法等について詳細を記入できると良い。
- ・初めは多いと感じたが数回書くうちに慣れたように思う。
- ・ちょうど情報量が少ない方だったので、記入項目はあまりなかったがちょうどよいと思う。
- ・介護面での情報が少ないのでは。

- ・医療面は十分かと思えます。
- ・内容が細かいため、詳しい情報を得られるが、非常に詳細のため、作成するのに時間がかかる。
- ・記載事項が多岐にわたるため急な入院などに対応しづらく、結局未提出になってしまう。
- ・入院経過や今後在宅でお願いしたいことなど伝えたい内容が記入しづらい。

2) 提出先からの問い合わせの有無・その内容について記載して下さい

- | | |
|------|------|
| ① あり | 1 件 |
| ② なし | 19 件 |

※具体的な内容

- ・渡しても『???』という対応をされることがほとんど。
- ・医療機関からの退院時もいただくことがなく、認識度は小さい印象。

3) 多職種との協働記載の有無・その内容について記載して下さい

- | | |
|------|------|
| ① あり | 7 件 |
| ② なし | 13 件 |

※具体的な内容

- ・必要に応じて、地域医療連携室所属の看護師と作成。
- ・応用の一部をNsサイトで記入。
- ・尿カテーテルについて。
- ・デイに歩行状態等を確認。
- ・基本ツール協働：相談員，Ns，応用ツール：Ns。
- ・食事形態，排便状況。
- ・医療処置の詳細は看護師が記入。
- ・医療分野は看護師が記載，また，普段の状態は介護職員・栄養士へ聞き取りしながらの記載。
- ・応用ツール⑥⑨⑬⑭を外来Nsと協働記載（使用機器，投与方法，消毒薬，衛生材料等）。

4) その他，ご意見やご要望などあれば記載して下さい

- ・元々，院内で使用している書式があるため，あまり使用していないのが現状である。
- ・ツール作成は基本的にMSWでの対応としているが現状のマンパワーでは作成件数に限界を感じている。
- ・「はこだて医療・介護連携サマリー」を提出しても退院時の連絡，情報がなかったので残念に感じました。
- ・こちらが作成する側の時にはそれほど気にならなかったのですが，9月に初めて情報をいただく側となった時に，文字やチェック欄が小さく見えづらく感じました。慣れが必要でしょうか。
- ・ケアマネと主治医とのやり取りを簡潔に行える仕組み（用紙のやり取り等）を作って欲しい。

例：介護保険の医療的サービス（訪看，デイケア等）利用の主治医からの意見等。

- ・内容が2枚に集約されていいのだが字が細かくて見にくい。
- ・見る側は細かすぎてパッと見難い。
- ・日常業務にも活用できる書式だと業務の効率化にも活かせるが，都度，連携のためだけに新たに作成するのは，時間を要し難儀感も大きい。
- ・入院先に持参した後，転院されたケースで転院先に確認したところサマリーの希望があり持参しました。同じ内容のサマリーとなる為はじめに入院した病院へ持参したものを提供していただく事が出来るでしょうか。
- ・病院提出後，転院になった際のサマリーについて病院によって対応の違いがあると思います。確認すると転院先では前病院から情報をいただいているので①わからないことがあったら連絡しますと言って下さる場合と②最初からいただければとの2通りあります。①がありがたいです。
- ・食事について療養食の内容を記入するところがあると良い（例：心臓食，塩分5g以下など）。
- ・入浴について一般か機械入浴かを記入するところがあると良い（チェックでも良い）。
- ・今回は経管栄養の方のPEG交換のための入院で定期的に入院されている方だったが緊急時には多くの情報があつた方が良いと思います。
- ・施設側としては，情報共有できる看護サマリーは必要だと思います。
- ・何枚もの量になるとすべて書いたり読んだりするのに時間がとても必要。
- ・チェック項目の横にバルンなら何Fr，カフ何ccなど書き込めた方が一目でわかる気がします。
- ・作成に時間を費やしてしまうので，ケマネジャーが作成する既存の書類でカバーできる部分はそれで良いのではと思います。（作る際に他のケママネと話しました）
- ・連携サマリーの書式は見やすく，レ点でチェックする箇所がほとんどで，記入も負担なくできると感じています。応用ツールも枚数は多いですが，すべての状態を網羅するにはこのくらいの枚数にはなってしまうのは仕方ないと思います。市内すべての医療機関，介護施設等がこの用紙に統一することが決まれば，連携がスムーズにいき，情報共有がきちんとできると思うので，早く統一の指示が出ればよいと考えます。
- ・重複しての記載内容があつた（緊急連絡先など）。
- ・記載内容が多いため，入院する際は実際にはすぐにはすべて記載する時間がなく後からの提出になってしまう。
- ・在宅と違い，施設の入所者は短い期間での変更が多く都度の情報を変更しなければならない
- ・ケアマネジャーがいる場合の対応の提出の優先準備が必要かと感じた。（加算と兼ね合い，情報重複の可能性など）
- ・医療情報ですが，既往が多い方だと，記入しきれない事もあり，記入の際，記入の仕方に迷うことがありました。